

## 防災に関するアンケート調査・集計

### 《はじめに》

#### 1. アンケート調査期間

◆平成28年8月～9月 《増戸地区14自治会；全自治会員対象》

#### 2. 防災アンケート・会員数『2,429世帯』に対し回収が『1,786件』

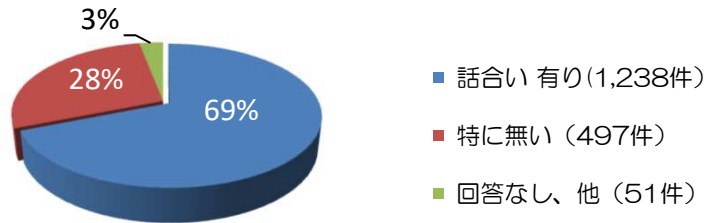


#### 3. 防災アンケート分析における考察(コメント)

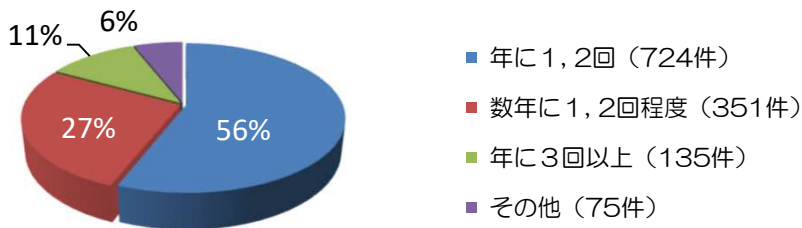
- 1) 初めて実施した地域の皆さまの防災意識アンケート調査、自治会加入者2,429世帯を対象に実施し、1,786世帯の回答をいただきました。(回収率74%)  
平成25年に実施した政府の世論調査では、回収率62%の回収率(5,000人対象に実施し3,110人の回答)であり、皆さまの防災意識の高さが伺える。
- 2) 災害についての家族との話し合いも「ある」が1,238件(69%)と、政府調査の63%を上回っている。なお、話し合いの内容は「避難の方法や場所、非常食や飲料水、家族との連絡方法」を中心に、日頃の備えで重要な内容が多く回答されている。
- 3) 災害対策の優先度では、昨今の全国の災害発生状況から「大地震、台風や突風等」が多かったが、地域特性から「大雨による土石流や土砂災害」を優先に上げた自治会も見られた。
- 4) 増戸地区で行う「地域と学校の合同防災訓練」「自治会毎の自主防災訓練」は、何れも75%以上が認知、訓練への参加でも「何回か参加」を含め70%と多くの人の参加を得ている。
- 5) 訓練に参加で感じた事では「防災の大切さを知る機会となった、災害時に自分の取るべき行動が分かった等」との回答が多かった。一方では、参加した事のある人で、17%の人から「訓練内容が形式的だ、イベント化している」の回答もあり、今後の検討課題と考える。
- 6) 安否旗では、認知度79%と高いものの「防災訓練に使ったが良く分からない、まったく知らない、旗を紛失した、回答なし」が計；21%に上る。今後、周知の徹底を図り活用法やその意義の認知度「100%」を目指す。
- 7) 避難場所では「よく知ってる」が57%、「あいまいだが知っている、まったく知らない、回答なし、他」が計；43%の回答があり、避難場所の周知を、もう一度実施する必要がある。なお、市指定の避難場所と自主防災の「一時避難場所」を混同している人もあると推測する。
- 8) 防災対策については、86%が「対策している」と回答しているが、してる内容を見ると「携帯ラジオ、懐中電灯、医療品などの常備」「非常食や飲料水などの常備」が主となっている。「家具類の転倒等の防止対策していますか」の問いに対しては、何等かの対策をしてるは58%であり、更に推進する必要性を感じる。

## 《防災に対する意識について》

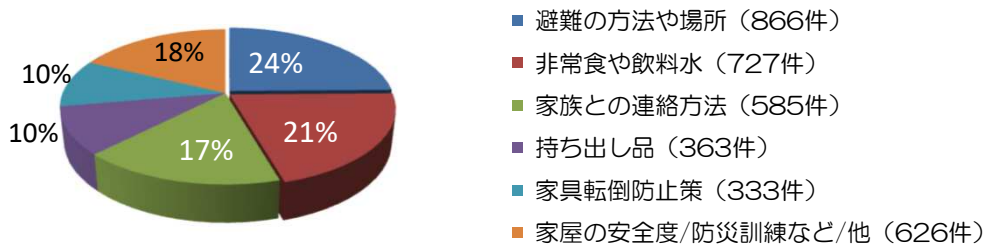
### 1. 災害について、家族と“避難場所や非常食等”について話し合った事がありますか？



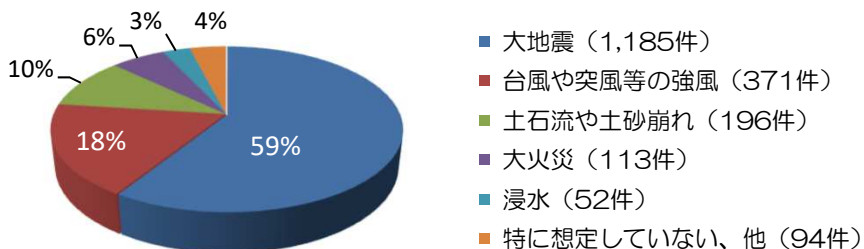
#### 1-① 話し合いの頻度は？



#### 1-② 話し合いの主な内容は？(複数回答あり)

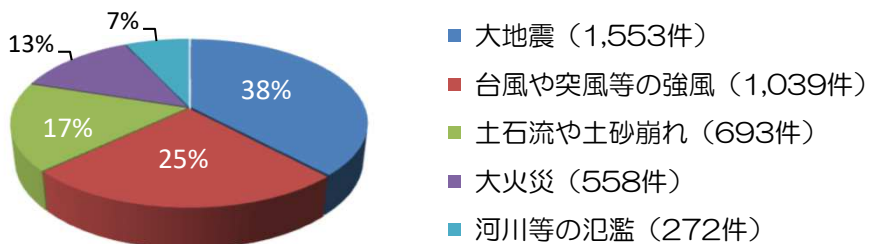


#### 1-③ 話し合いはどんな災害を想定していますか？(複数回答あり)



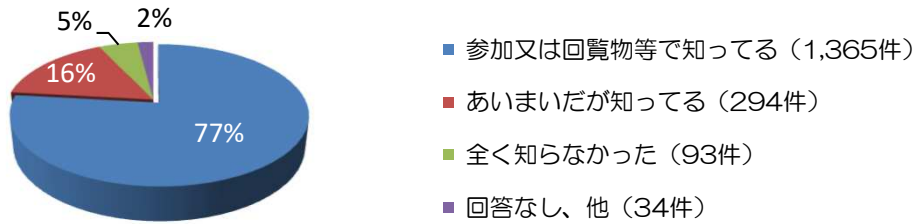
### 2. あなたの住んでる地域で、何の災害対策を優先すべきと思いますか？

(優先1位～3位と優先順位無しの総数)

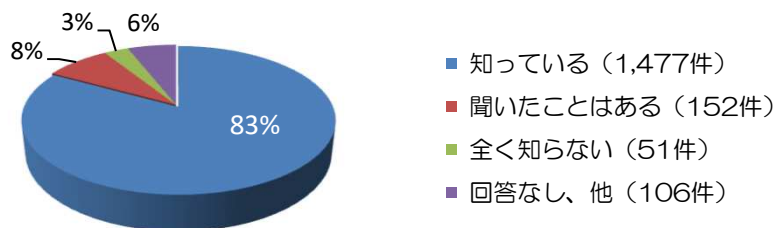


## 《防災訓練について》

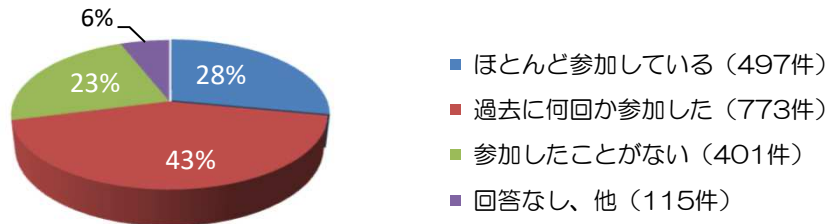
3. 増戸地区は「増戸小中学校との合同防災訓練」と各自治会で「自主防災訓練」があります。知っていますか？



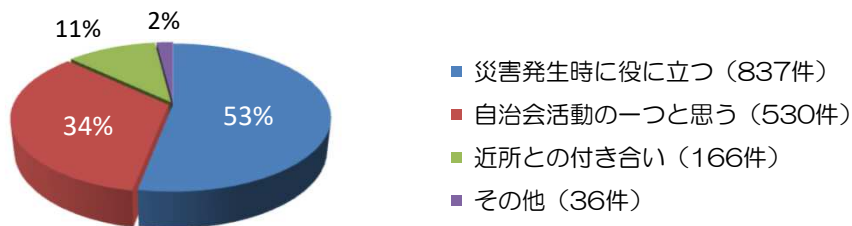
4. 増戸地区では、毎年防災訓練を行っていますが、知っていますか？



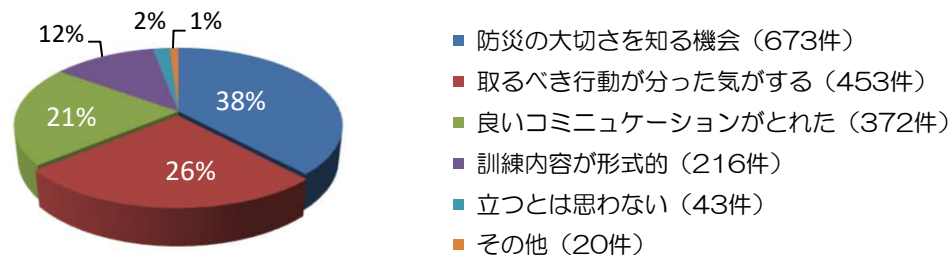
5. 増戸地区の防災訓練に参加したことがありますか？



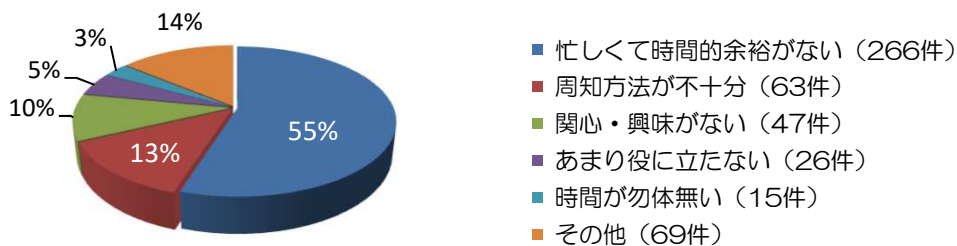
5-① 参加している主な理由は？(複数回答あり)



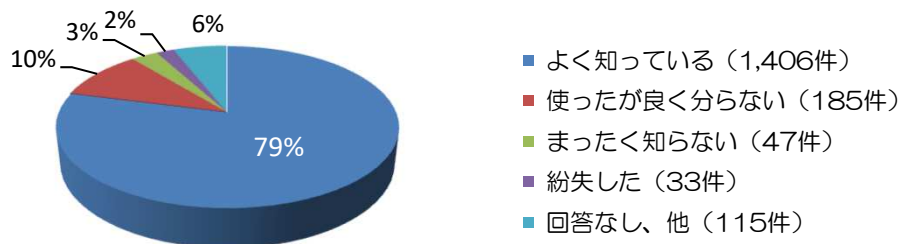
5-② 防災訓練に参加して感じたこと(複数回答あり)



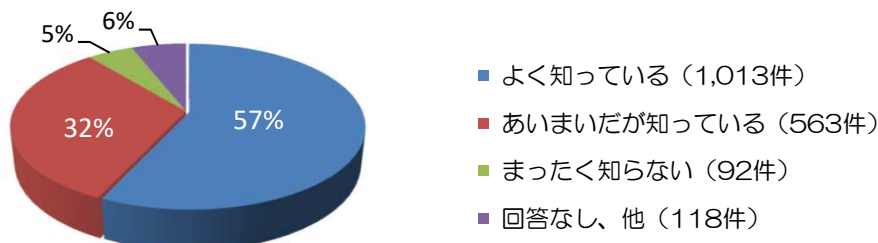
5-③ 参加したことがない、または出来なかった人 → 主な理由は？



6. 各家庭に『安否旗』を配布していますが、その運用方法を知っていますか？(黄色い旗)

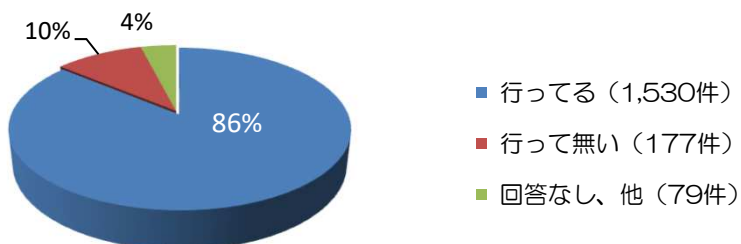


7. 市が指定するご家族の『避難場所』を知っていますか？

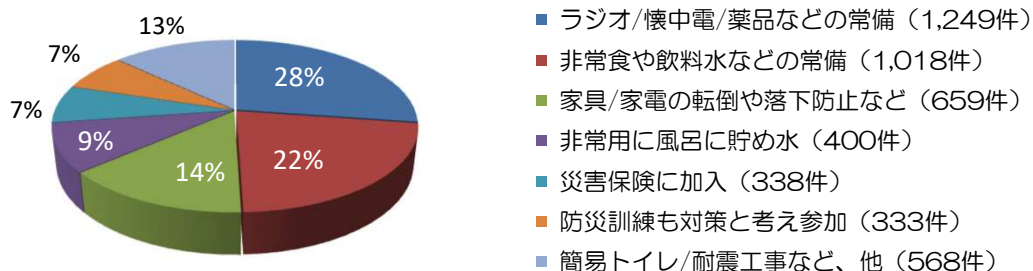


《あなたの家庭の防災対策について》

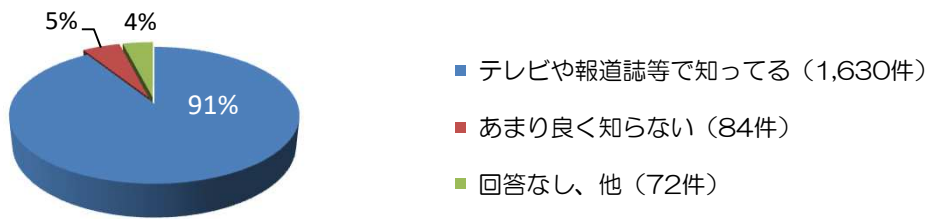
8. あなたの家庭での全般的な防災対策を行っていますか？



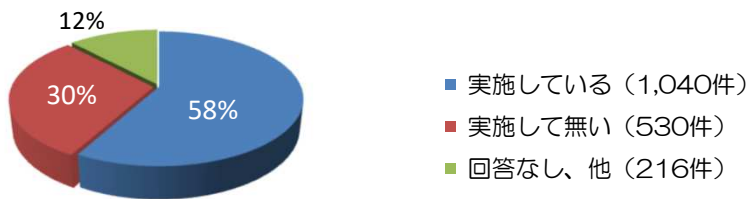
8-① 具体的にどんな対策をしていますか？



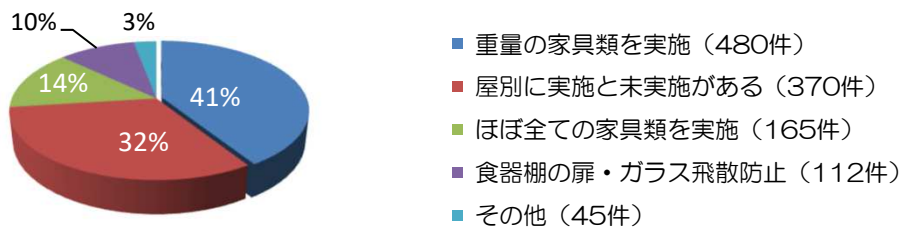
9. 大震災では、家具類の転倒や落下での死亡や大ケガが多くを占めてますが、この事を  
知っていますか？



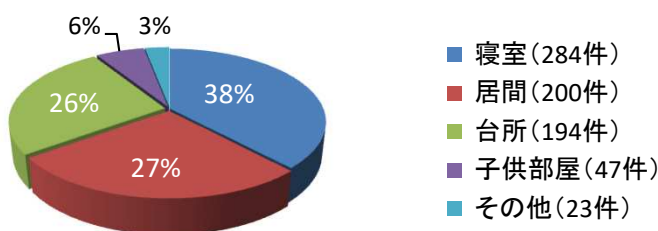
10. あなたの家庭では「家具類の転倒等の防止対策」をしていますか？



10-① どんな家具転倒防止対策をしていますか？

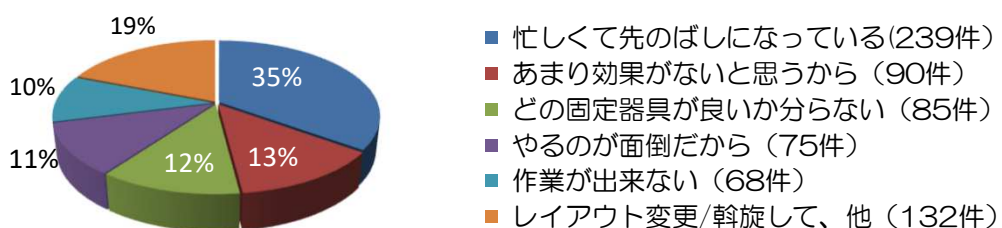


10-② どの部屋を転倒防止対策をしていますか？



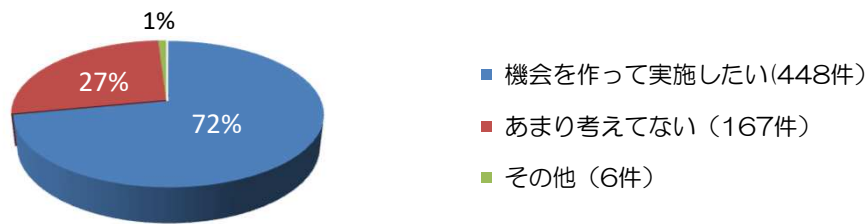
10-③ 家具類の転倒等の防止対策を未実施の方へ

⇒ 対策をしていない(できない)理由を教えてください



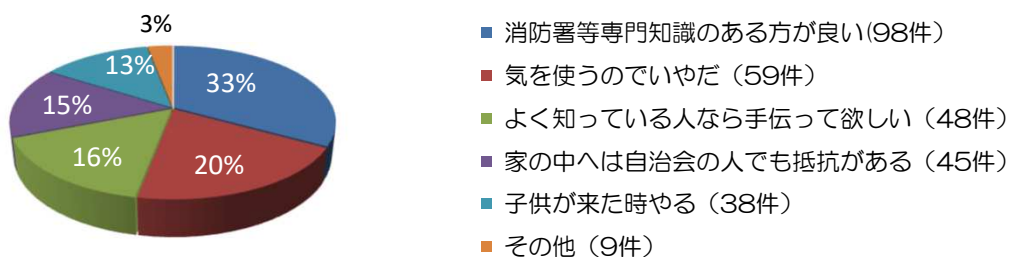
10-④ 家具類の転倒等の防止対策を未実施の方へ

⇒ 今後、実施を考えていますか？



10-⑤ 高齢等で『レイアウト変更や器具の取り付け』ができない方へ

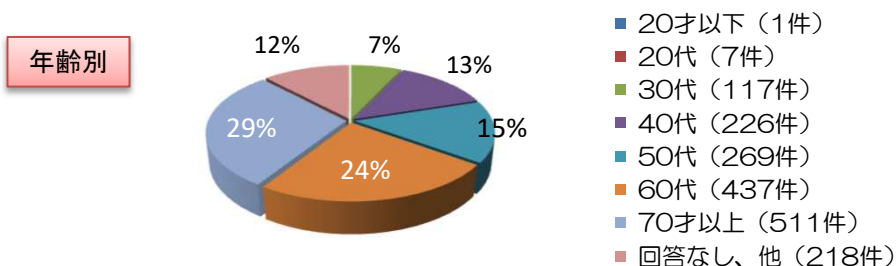
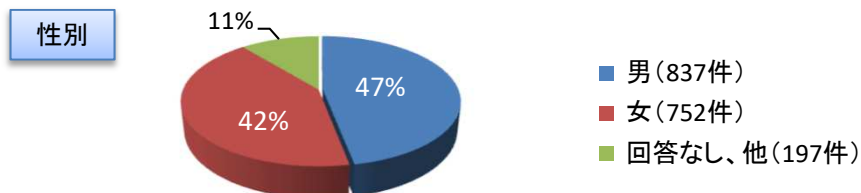
⇒ 相談や取付けの手伝いをするとしたら、どの様に思いますか？



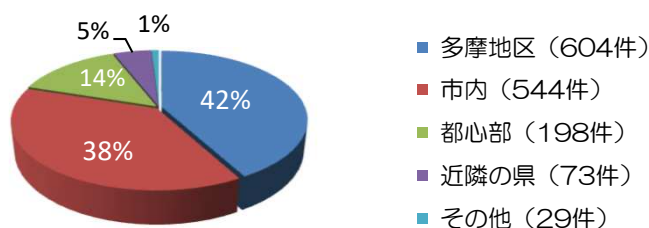
《アンケートの記入者について》

よろしければ、次の事柄にご記入ください。(記入できる事のみで結構です)

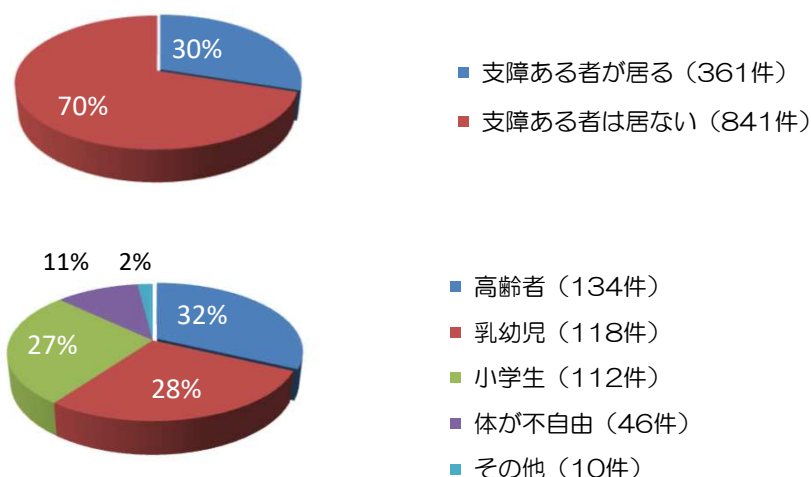
1)あなた(記入者)の性別と年齢を教えてください



2)同居人で、通勤/通学の方は居ますかまた通勤先/通学先はどの辺？



### 3)同居の方で、発災時に一人では避難に支障ある方は？ また、どなた方ですか？



## 自治会や増戸防災委員会への要望やご意見（抜粋）

「防災訓練」「避難所/避難場所」「備蓄」「未加入者対策」「無線等の情報伝達」等を中心に123件の要望、ご意見をいただきました。今後の活動に生かしたいと思います。要望、ご意見の一部を紹介します。

1. 私の知り合いで、水、非常食などを準備してる人はほとんどいません。理由を聞いた所、それは行政のやる事と言う人がほとんどです。いろいろな面での広報活動が必要なのかと思います。
2. 防災訓練の実施について、参加できない時もありますが、定期的にあるのはとても効果的だと思います。今回のアンケートも、家族にとって何が足りないか、等改めて確認できたり、気づく点が沢山ありました。
3. 私も含めて、防災に対する意識がまだ低いので、自治会館等近くの場所で、防災に関する講習会や発災時における対応策、等をなるべく多く開いてほしい。
4. 自治会に入ってる世帯は知っている事でも、未加入者、子供会だけの世帯があります。そういった家族にも防災についての周知は必要と考えます。
5. 特に要望、意見はありませんが、都から配布された「東京防災」は非常に勉強になるので、一読をすると良いと思います。
6. 以前参加した時、消火器の使い方を教わり、実際に触れることができました。AEDもあわせて使いましたが、普段の生活では全く使うことがないので、貴重な体験をさせていただきました。
7. 一度参加した訓練で、高い塀の間の狭い道を通って避難しました。この経路では避難したくないと感じたので、折々に見直して戴けると安心です。
8. 五日市地区で、いままでのどの位の地震が有り、被害があったのかを知りたい。
9. 防災訓練は、もっと小範囲(望ましくは自治会単位)で極力全員が参加できる方が望ましいと感じる。

10. 防災無線が聞き取りにくい為、緊急時必ず各家庭に分かるようにして欲しい。台風などの大雨、冬期窓が閉まってる時、電車が通過してるときなど、全く聞こえないのが現状。
11. 市の安心メール等、登録が無くても強制的にメールが届くような体制はできないものか。
12. 地域、地区にマッチした具体的災害想定を示して、それに備える様にして欲しい。  
現在は、未だ住民個々に現実感がわからない。

ご協力ありがとうございました

以上